

整理番号	26004
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年11月18日
事業担当課	障害福祉課
担当者・内線	稲田、洲崎・2622

《基本情報》

事務事業名	授産製品販売促進費(ネットショッピングサイトの構築及び運用)		<input type="checkbox"/> 新規
			<input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	F3 障害者が暮らしやすいまちづくりを進めます		
基本施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	障害者が	地域で自立した日常生活、社会生活を送っている。	
個別施策	F3-2 障害者の就労や生活の安定を支援します		
個別施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	障害者が	働く意欲と能力に応じた就労をしている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	現在、市内の就労支援事業所等が製造した商品等を集約する常設店舗「はあと屋」において製品の販売を行っているが、新型コロナウイルス感染症の影響により製品や役務の受注件数が減少し、利用者へ支払う工賃等の維持が困難となっている。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けず、障害者の店「はあと屋」が、安定して授産製品の販売を行うことができ、売上向上及び障害者の工賃アップが図られている。
課題(どういふことをする必要のあるのか)	新型コロナウイルス感染症の収束目途が立たないなか、新たな販路の開拓として、ネットショッピングサイトの開設など、店舗を介さない受注システムの構築を行う必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有 ・無 ※就労支援施設等経営力向上支援 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	【授産製品販売促進費 委託料拡大について】
	<p>障害者支援施設の製品の売上向上と障害者の工賃アップを図るため、ネットショッピングサイトを構築する。</p> <p>既存のはあと屋ホームページは事務局にて更新作業を行っており、授産製品の紹介やイベント周知を目的として運用され、現在、月に1000件程度の閲覧があっている。</p> <p>同ホームページ中に注文用のフォーマットを設定しているが、フォーマット利用者はなく、年に2,3件、電話にて問い合わせがあり、在庫確認ののち店にとりにきてもらうか、代金引換にて商品発送を行っているため、注文から決済までに時間と手間を要している。</p> <p>今回、ネットショッピングサイトの開設を行うことにより、オンライン上で商品の注文から支払いまでスムーズに行うことができる。</p> <p>なお、広報ながさきや週間あじさい、長崎市ホームページ等においても広く周知を行う。</p> <p>事業主体: チャレンジド・ショップはあと屋運営協議会 事業開始時期: 令和3年度中 事業費: 2,640,000円</p> <p>(初期費用) ネットショッピングサイト構築、デザイン、商品登録等 2,000,000円 × 1.1 = 2,200,000円</p> <p>(経常費用) ネットショッピングサイト運用代行費(商品情報メンテナンス、在庫メンテナンス、ECサイトメンテナンス(バージョンアップ含)) 40,000円 × 10月 × 1.1 = 440,000円</p>

業務量の増減	増減なし(現在の業務量のなかで対応可能)						
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input checked="" type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他※	一般財源
	当年度	2,640				2,200	440
	総額						
	財源名称	※福祉基金繰入金(オンラインサイト導入の初期費用について福祉基金を充当する。)					
成果(活動)指標	指標(単位)	障害者就労施設等の平均工賃(月額)					
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	目標値	20,956	21,536	22,116	22,696	23,276	
	成果指標及び目標値の説明	令和元年度の平均工賃月額20,376円を基点として、過去4年の工賃伸び率を勘案し、毎年度580円増を目標とする。					

評価結果

(1) 今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>市内の就労支援事業所等が製造した商品等を集約する常設店舗「はあと屋」において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、製品や役務の受注件数が減少し、利用者へ支払う工賃の維持が困難となっていることから、店舗を介さない販路開拓として、ネットショッピングサイトを構築、運営するものである。</p> <p>ネットショッピングサイトを開設することで、コロナ禍においても安定した売上が期待でき、利用者へ支払う工賃が維持・増強されることにより、利用者の働く意欲の向上と、社会参加の促進につながることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p>	
<p>【市長ヒアリングまでに(予算計上にあたって)整理すべき事項】</p> <p>・チャレンジド・ショップはあと屋運営協議会と市内の就労支援事業所等、利用者との関係やお金の流れ等、事業スキームを分かりやすく示すこと。</p>	